

## 定例会議の開催状況

### 第1 開催日時

令和4年2月3日（木） 午後0時50分～午後3時30分

### 第2 開催場所

公安委員会室

### 第3 出席者

#### 1 公安委員会

泉委員長、上枝委員、岡委員

#### 2 警察本部

本部長、警務部長、生活安全部長、刑事部長、交通部長、警備部長、  
首席監察官、情報通信部長、公安委員会補佐官

### 第4 委員説示

委員から「先日、初任科生の卒業式に出席させていただいたが、大変ピリッとしていて、しっかりと教育されたのだなという印象を受けた。卒業後は現場で指導されると思うが、是非上手に育ててほしい」旨の発言があったほか、「最近、全国的に、見ず知らずの他人を巻き込むような凶悪犯罪が目立つ。これは日本の社会全体の問題であり、警察の力だけでなく、法曹界や教育界の知見も必要とされると思う。警察だけの問題ではないが、県民の安全・安心を守る警察は頼りにされる存在である。今後、様々な方針や対応策がとられると思うが、期待したい」旨の発言があった。

### 第5 議題事項

なし

### 第6 報告事項

#### 1 令和4年2月県議会定例会議案の概要について

県警察から、令和4年2月県議会定例会において、令和4年度当初予算議案等を上程する旨の報告がなされた。

委員から、「コロナ対策等で財政も厳しい折、予算の獲得も厳しいと思うが、何とか頑張ってもらいたい」旨の発言があった。

#### 2 令和3年中における刑法犯の認知・検挙状況等について（暫定値）

県警察から、令和3年中の刑法犯認知件数は3,801件（前年比－742

件)、検挙件数は2,390件(同-263件)、検挙率は62.9%(同+4.5ポイント)で、前年より、認知件数及び検挙件数はそれぞれ減少したが、検挙率は上昇した旨の報告がなされた。

委員から、「体感治安はほぼ横ばいなどと言われることもあるが、重要犯罪の検挙率はほぼ100%となっており、数字で見ると非常に治安が安定していると思う。認知件数の減少や検挙率の上昇は、これまでの取組の成果であると評価できる。今後とも犯罪発生後の検挙はもちろんのこと、犯罪が起らないよう抑止対策にも尽力してもらいたい」旨の発言があった。

### 3 令和3年中における特殊詐欺の認知・検挙状況等について(暫定値)

令和3年中の特殊詐欺については、認知件数48件(前年同期比-6件)、被害総額約1億43万円(前年同期比+約1,722万円)と、認知件数が減少した一方で被害総額は増加した旨の報告がなされた。

委員から、「認知件数は、前年同期比-6件となっており、着実に特殊詐欺対策の成果は出ていると思う。今後とも多方面に働きかけて、継続的に抑止対策に取り組んでいただきたい」旨の発言があった。

## 第7 意見の聴取等の審議結果について

県警察から、運転免許の取消し等に係る意見の聴取について報告がなされ、審議の上、処分内容を決定した。

## 第8 決裁

### 1 意見・要望等受理報告について

### 2 公安委員会定例会議会議録の作成について

(令和3年11月4日開催分、令和3年11月11日開催分)

### 3 公安委員会定例会ホームページ更新について

(令和3年11月4日開催分、令和3年11月11日開催分)

## 第9 その他

未利用待機宿舎の売却について

県警察から、未利用となっていた待機宿舎2施設(建物付き)の売却につき一般競争入札を実施し、落札業者が決定した旨の報告がなされた。

以上